

令和8年度 年間指導計画

A科:生物科学科 B科:環境科学科 C科:食農科学科

教科名	国語	科目名	国語表現	単位数	3	履修学年・クラス	3年ABC
担当者		使用教材	東京書籍「国語表現」				
学習目標	○実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。						
	○論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 ○言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言語を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。						
学習方法	○様々な文章を参考にし、語句の意味を調べながら表現方法を学ぶ。						
	○接続・対比・具体化、抽象化などの表現方法を意識して使い、構成や展開を考えて書いたり話したりして思考力や表現力を伸ばす。 ○語句や表現方法などについて理解したことを繰り返し練習し、自分で活用できるようにする。						
学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨				
	知	知識・技能(技術)	生涯に亘って社会生活に必要な国語(言語)の知識や技能を習得し、「読む」「書く」「聞く」「話す」の各領域における実践的な能力を高めている。				
	思	思考・判断・表現	論理的に考える力や文脈に応じた判断力、適切かつ効果的な表現力が身についている。				
	態	主体的に取り組む態度	習得したことを「断片的な知識の記憶」に留めず、積極的に活用しようとしている。				
※定期考査については、上記の観点それぞれについて学習内容に応じて適切に配分しています。							

学期	単元(題材)	学習内容	評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			知	思	態		
前期中間	分かりやすく説明しよう	情報を整理し、「相手」、「内容」、「目的」、「状況」に応じて、わかりやすく伝える方法を学ぶ。	○	○	○	・話し言葉や書き言葉の特徴や役割を理解している。 ・自分の思いや考えが伝わるよう、言葉や文の構成を工夫している。 ・身体表現が様々な情報を伝えていることを理解している。	定期考査 演習問題 提出物
	身体で表現しよう	自分の身体が表現しているものについて考えを深める。	○	○	○		
前期末	「問い」を考えよう(1)	「問い」が自他の表現や思考の質に大きく影響することを理解する。	○	○	○	・言葉には相互理解を深める働きがあることを理解している。 ・相手の反応や場の状況に応じて表現を工夫して質問を考えている。 ・志望理由書、模擬面接などで自分の考えを適切に表現しようとしている。 ・自分の思いや考えが伝わるよう、具体例を効果的に使って説明している。 ・面接の方法を理解して実践している。	定期考査 演習問題 提出物
	「自分」を表現しよう	自己分析を行い、第三者の意見も踏まえて、客観的に「自分」を理解する。面接の作法と形式を学ぶ。	○	○	○		

後期中間	論理的な文章を書こう	小論文の形式と書き方を学ぶ。	○	○	○	・目的や意図に応じて、実社会の問題や自分に関わる事柄の中から適切な題材を決めている。 ・自分の思いや考えが伝わるよう、言葉や文の構成を工夫している。 ・実用的な文章などの種類や特徴、構成や展開の仕方について理解している。	定期考査 演習問題 提出物
	「問い」を考えよう(2)	電話のかけ方、手紙やメールの書き方を学ぶ。	○	○	○		
後期末	話し合う力をつけよう	合意形成を目的とする話し合いの展開パターンと、それを支えるファシリテーションの概念を学ぶ。	○	○	○	・言葉には相互理解を深める働きがあることを理解している。 ・相手の反応や場の状況に応じて表現を工夫している。 ・読み手に伝わるよう、表現を効果的に工夫して作品を創作している。	定期考査 演習問題 提出物
	表現を楽しもう	文学作品の様々な種類を知り、自分に合った表現方法で作品を創作する。	○	○	○		